

2020年度研究倫理審査結果					
受付番号	開催日	課題	研究者	承認	備考
194	2020. 7. 15	DV被害者と子どもへの支援実態を踏まえた支援・介入のあり方の研究	地域福祉学科 増井香名子	○	
195	2020. 8. 5	成人看護学実習を臨地実習から学内・遠隔での学修方法に切り替えた教育効果と課題	看護学科 井上弘子	○	
196	2020. 9. 2	在宅看護実習の代替えとして実施した学内演習を経験した学生の学び	看護学科 栗本一美	○	
197	2020. 9. 2	地域の児童館の子育ち・子育て支援におけるソーシャルワークに関する実証的研究	地域福祉学科 八重樫牧子	○	
198	2020. 10. 7	月経随伴症状におけるセルフケアの有効性の検証	助産学専攻科 吉田 光	○	
199	2020. 10. 7	助産師の性教育に対する思い 一生と性の伝え方	助産学専攻科 新居涼子	○	
200	2020. 10. 7	女子大学生のコンセプションケアに関する知識及び意識	助産学専攻科 杉山 萌	○	
201	2020. 10. 7	女子大学生におけるやせ願望と食意識に関する研究	助産学専攻科 大本紗弥香	○	
202	2020. 10. 7	母乳外来に通院する母親が助産師に求める支援	助産学専攻科 平田夏海	○	
203	2020. 10. 7	大学生の愛着スタイルと親（養育者）から受けた養育態度の関連	助産学専攻科 廣川理央	○	
204	2020. 10. 7	中山間地域における新型コロナウイルス感染症に対する世代間の健康危機管理について	看護学科 栗本一美	○	
205	2020. 10. 7	COVID-19による新しい生活様式とマスク着用による心身への影響の実態調査	看護学科 上山和子	○	
206	2020. 11. 4	看護大学生の「親になること」に関する意識	助産学専攻科 四宮美佐恵	○	
207	2021. 1. 6	災害看護学習に領域ごとの演習を取り入れた教育効果と課題	看護学科 井上弘子	○	
208	2021. 1. 6	食物アレルギーに関する講義後の保育専攻学生の意識・知識の実態調査	看護学科 山本裕子	○	
209	2021. 1. 6	小児看護学領域におけるシミュレーション教育からの学生の学び	看護学科 山本裕子	○	
210	2021. 2. 3	在宅看護実習および実習の代替えとなった学内演習を経験した学生の学びの特徴	看護学科 栗本一美	○	
211	2021. 2. 3	幼児をもつ母親の育児情報リテラシーと育児不安及び精神的健康との関連 ～育児情報リテラシー尺度開発に向けて～	看護学科 中川彩見	○	
212	2021. 2. 3	中山間地域における周産期の女性のニーズの実態調査と助産所に対する認識	看護学科 平田知子	○	
213	2021. 2. 3	新型コロナウイルス感染症流行下で助産学実習を経験した助産学生の学び	助産学専攻科 安田陽子	○	
214	2021. 3. 3	医療的ケア児をもつ家族への看護職が行う退院支援の実態	看護学研究科 西村美紗希	○	
215	2021. 3. 3	基礎看護学実習Ⅰ訪問実習の教育効果	看護学科 吉田美穂	○	
216	2021. 3. 3	炎症性腸疾患患者の就労継続に関する要因と就労支援	看護学研究科 安原奈那	○	
217	2021. 3. 3	訪問看護師が利用者に抱いた陰性感情の対処行動とバーンアウトとの関連	看護学専攻科 東入来真夕美	○	
218	2021. 3. 3	中小規模病院看護師のワークライフバランスと看護チームワークとの関連	看護学専攻科 脇本美香	○	
25件					
2020年度 研究倫理審査委員	小田、八尋、山田、矢庭、鄭、佐熊				